

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2015_11_28 沖縄会場)
～みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう～

参加者 33、アンケート回収 29

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	1	
ちらし・DM	9	
友人・知人の紹介	6	
ウェブサイト・ブログ	6	当財団 HP 1、宜野湾市立図書館 HP 3、sensei portal 1
メーリングリスト	1	
その他	6	職場 2、図書館 2、財団より直接 1
合計	29	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満	未記入
28	0	0	0	1

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> ・専門の先生方のお話を聞くことができた。こんな事業をしている民間の方々がいらっしゃることに驚きました。遠い沖縄まで来てくださってありがとうございました。 ・理論、実践、教材、どの視点からも非常に参考になりました。デジタル絵本の活用をはじめ、実践の工夫、教材研究をより真摯に取り組んでいく必要性を感じることができました。貴重な講演をありがとうございました。 ・沖縄盲学校の教育相談担当です。講師の方々はずでに知っている、本を読ませていただいている、お話したことがある方々だったのですが、改めて、つながった感があり、新鮮な思いで聞けました。一番は伊藤忠さんの取り組みのねらいや受け取られ方、現場の反応など聞いたことが、支援の場に関わるものとして、リアルすぎて、成果も課題も共感、理解できることが大きかったです。 ・学習障害(読み書き障害)について深く知った。改めて障害を持っている人の読み書きの大変さ、支援をどうしていけばいいか学ぶことができた。本(誰もが読める、読みたい)がこれからの社会に必要であり、私たちが必要性を発信していかなければならないと感じた。環境や学び方、学ぶ道具を変えることで、障害のある人を変えていけるなら実践して本の楽しさ、学ぶことへの関心を広げられたらいいな、と思いました。 ・学習障害の定義から始まって、合理的配慮の具体、バリアフリー図書についてなど、とても学びになった。「眼鏡をかけていることに対して誰も文句を言わない」本校の子どもたち一人一人がその子に合った「眼鏡」をもって豊かな学びができるよう、しっかり見つめて見極めていきたい。 ・実用的な情報が多くてとてもよかった。情報を集めるのが大変なので、各先生ともいろいろとご紹介してくださったのでありがたいと思いました。アプリや機器など様々出ているが扱いが難しいものと思いついていた。意外と直感的に操作できるとわかったので、少しずつ導入していきたいと思います。 ・国語科教員として、読み書き指導をする上で、読み書き障害を持つ子への配慮や支援が足りなかったと反省することができた。また、どのように支援をしていくかも教えていただき、ありがたく思った。 ・障害のある子どもたちをいかに健常の子たちと同じスタートラインに近づけるかなど、教師が支援具を活用できるようにこれからも勉強していかなければならないと感じる研究会だった。素晴らしい研究会でした。ありがとうございました。 ・読み書き障害についての理解が深まったこと、その支援方法について学ぶことができて、とてもよかった。

- ・特別支援学校における取り組み、ICTの活用を学べて勉強になった。
- ・バリアフリー図書のことを知ることができて、今後の業務に活用していくことが可能となった。
- ・様々な情報について、アクセス先を学ぶことができて良かった。
- ・障害者の特性を知ること、学習支援のアプローチ法が広がるということを改めて知る機会となりました。今回はそのアプローチの道具をたくさん教えていただきました。
- ・DAISY 図書→学習障害→支援の実践→資料紹介という流れでたいへん理解しやすいプログラムでした。
- ・自分が考えていた内容よりも中身が濃かった。
- ・困っている人や子どもたちへ活用できると思った。
- ・司書の資格を取得したばかりですが、机上ではなかなかわからない、マルチメディア DAISY や LL 本、布の絵本や点字本を目の当たりにできて、本当に感動しました。身近に障害者の方がいなくて、なかなか実態がわからず、最寄りの市立図書館でも障害者支援を行っていないと回答がありました。なのでこうした地道な講演会を実施していただき、大変勉強になりました。
- ・わいわい文庫が利用できそうなことを知ることができた。
- ・実践例を聞くことで使い方のヒントを得ることができた。
- ・「学習障害」という言葉はよく聞かすが、具体的なことがわからなかったもので、少しだが理解することができたこと、教師の工夫によって困っている子に明るい光「できる」ことにつながることに痛感させられた。電子図書がこんなにたくさん活用されていたこともすごいと思った。
- ・今までなんとなく見聞きしていたのが、少しわかってきた。
- ・今まで、授業の支援方法で悩んでいたことが少しスッキリしたと同時にいろいろ反省させられました。様々な実態の生徒がいる中で授業を進める中で、ICT 機器をうまく活用することで、生徒の困り感を改善することができることが分かりました。また、障害の有無にかかわらず、全ての人に読書を楽しむ権利があると思うので、バリアフリー図書の必要性を感じることができました。充実した1日となりました。ありがとうございました。
- ・実践事例をまじえ、動画で実際の様子も見せていただけたので、とてもわかりやすかったです。合理的配慮の意味を改めて考えさせられ、あらゆる方法でのアプローチの必要性と重要性を考えさせられました。
- ・障害があっても環境、ツール、人の支援があれば自分で出来る事が増え、自信がやる気につながるということがわかった。読書バリアフリーについてこれからも積極的に学習していきたい！寄与していきたい！との意識向上につながりました。
- ・息子に読み書き障害があり、親として出来る限りの支援をしてあげたいと思っていたところ、沖縄でこのような研究会を開催してくださり、とてもありがたいです。
- ・とても勉強になった。
- ・伊藤忠のお二人の司会、進行も面白く、講習はかたい内容だったのにもかかわらず、とても楽しい1日でした。
- ・「学習障害って何だろう」の講義を受けて、これまで考えていたことが違っていたことに気づき、反省させられました。
- ・バリアフリー資料の現状や流通、入手方法、活用にあたっての方向性など、専門領域からのお話をうかがうことができた点がよかったです。また、配付された事例集についても、職場で回覧し、今後の図書館におけるバリアフリー施策の参考にしたいと思います。
- ・読み書き障害があっても理解力には問題がない児童に、様々なアプローチによって読書できる環境を整えることが大事だと思いました。
- ・いろんな人の中での読書が好きになる方法が分かりました。学習法をはじめ、いろんなアプローチを考えてみたいと思います。
- ・LD の方の見え方、感じ方、支援の方法を学ぶことができ、大変勉強になりました。
- ・読みにくい、書きにくいという障害を持つ方々に役に立つ支援の実際について、たくさんの事例を知るこ

とができました。知的障害の生徒たちにも、読みやすい教材の工夫はすぐ実践に活かそうと、自分でもやってみようと思いました。勉強になりました。無料でこのような機会を下さって、ありがとうございます。

- ・ 8才と5才の子どもが発達障害で、学校生活で困難な思いをしている。個々の特性を理解しているつもりでも、どう対応して良いかわからないことがある。読み書き障害の話で、彼らのことが少し理解できたことと、今後のサポートの方法、利用できるものがあることを知り勉強になった。
- ・ 障害児や弱者に対してどう読書支援するのか、大きな課題としてとらえている。今回の研修で何らかのヒントを得ることができ、満足しています。
- ・ 読み書き障害がある方の特徴や支援方法が分かりやすかった。今後は環境を変えて支援することを常に頭に入れながら支援していきたい。情報通信機器（ICT）の活用に関しては、少し難しかったのですが、「何に困っているのか？」を自問しながら、少しずつチャレンジしてみたいと思います。図書館のことや出版のこと等も、初めて聞くことが多く、興味深い内容でした。
- ・ 障害のある方への読み書き支援について多くの情報と気づきをいただいた。また主催者の今日に至るまでのご苦勞を知り、感心しつつもほほえましく思った。今後も応援しています。今回の講習で学んだことをしっかりと生徒への支援に活かしていきたいと思います。

3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・ 布絵本がすばらしかった。読み聞かせを学校でしているが、いろんな方法で本に親しんでいただけるように工夫していきたい。周りに困っている子がいないか、あきらめている子がいないか、改めて気をつけていきたい。
- ・ プレクストークのシナノケンシ(株)さんも、夏に本校の視覚補助具展からみで来られた折、県の教育庁にデイジーの普及に係る営業でまわられていましたが、なかなかわかる方が、ひびく方が少ないかなという印象を持ちました。今回の会も、現場の先生もですが、教育委員会の方とかにも足を運んでもらえると広がるかな。デモンストレーションを学校や市町村の図書館でできるといいですね。
- ・ 「お気づきの点」というよりも「お詫び」です。本日は自宅の新築祝いと貴研究会が重なってしまい、準備等のため自宅と図書館を行ったり来たりの受講でした。講座の開始時刻に遅れたり、早引きしたり講師の先生方や運営してくださる方々に失礼なことであったと大変申し訳なく思っています。
- ・ 講師の持ち時間はもっと増やしていただいた方が、じっくり聞いて良かったと思う。
- ・ 会場も声が聞き取りやすく、スクリーンも見やすい、いい規模でした。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 今は畑違いの仕事に就いていますが、いずれは学校司書さんをとっています。その時に電子図書を利用させてもらうことによって、一人でも多くの子どもたちに読書の楽しみを知ってもらえたらと思いました。貴重なお話本当にありがとうございました。
- ・ 空調が途中で調整していただきましたが、時々寒かったです。
- ・ とても充実した研究会でした。ありがとうございました。
- ・ 本日は内容の濃い講座を無料で受講できたことに感謝しております。今回学んだことを広めていきます。沖縄までお越しいただきまして、ありがとうございました。
- ・ 支援学校だけでなく、普通学校にもこのような研究会の存在を広報していただけたら、参加者ももっと増えるのではないのでしょうか。通常学級に、LDで困っている生徒がいるので！
- ・ マルチメディア DAISY のインストール法や入手方法を教えていただけたらいいなと思います。
- ・ 寒かったです。
- ・ 最近なんでも発達障害と名づけて児童精神科へ誘導されていくのではと危惧することがあります。今日お話して下さった方々、そして話を聞くために集まった方々が、薬などに頼らず真つ当な方法で困っている人々の力になろうとしていることを感じ心強かったです。

- 電子図書の利用面白そうです。
- 今後もこのような研修会を継続的に実施していただければありがたい。ありがとうございました。
- 会場、場所、人数等適当だと感じた。館長の話から、この図書館が多様な利用者のことを理解しようと努めている姿勢をうかがうことができ、以前から好きな図書館だったが、より好きになった。
- 次回があればぜひ参加したいが、午前か午後かでまとめていただけると時間がとりやすい。終日は参加をためらう気持ちが生じやすい。
- thank you !
- 未記入 12